SPEEDIA GE5000 シリーズ

ユーザーズマニュアル エコログ Web アナライザー編

印刷枚数や、両面利用率、マルチページ利用率、トナーセーブ利用率 などのエコ情報を年度別や月度別のグラフや表でわかりやすく表示 する機能の使用方法が記載されています



CASIO_®

T-984P-10A CE1406-B 2014 年 6 月 30 日 第 2 版発行

日 次

| ~ 本書中の表記ならびに記載について ~ | 3 |
|-------------------------------|----------|
| 1. お使いになる前に(エコログ Web アナライザー編) | 5 |
| 1.1. エコログ Web アナライザー特長 | 5 |
| 1.2. 必要なシステム環境 | 6 |
| 2. エコログ Web アナライザーの利用方法 | 7 |
| 2.2. 操作 | 8 |
| 2.3. 各画面の操作と説明 | 11 |
| 2.3.1. 月度別枚数情報 | 11 21 |
| 2.3.3. 月度別工ン情報 | 21 |
| 2.3.4. 年度別工つ情報 | 32 |

~ 本書中の表記ならびに記載について ~

(1)本書では、コンピューターのオペレーティング・システムを以下のように省略して記載する場合があります。

| <止式名称 <i>></i> | <省略記載> |
|--|---------------------|
| Microsoft [®] Windows [®] 2000 Operating System 日本語版 | Windows 2000 |
| Microsoft [®] Windows [®] XP Operating System 日本語版 | Windows XP |
| Microsoft [®] Windows [®] Server™ 2003 日本語版 | Windows Server 2003 |
| Microsoft [®] Windows Vista [®] 日本語版 | Windows Vista |
| Microsoft [®] Windows [®] 7日本語版 | Windows 7 |

総称する場合は「Windows」と記載する場合があります。

併記する場合は「Windows 2000/ XP/Server2003」のように「Windows」を省略する場合があります。

- (2)本書では、World Wide Web ブラウザーソフトウェアを以下のように省略して記載する場合があります。
 <正式名称>
 <省略記載>
 Microsoft[®] Windows[®] Internet Explorer
 Internet Explorer
 Firefox
 また、「Internet Explorer」および各社World Wide Web ブラウザーソフトウェアを総称して「Webブラウザー」と記載する場合があります。
- (3) 本書及び、本書に記載のユーティリティソフトウェア(以下、単にソフトウェア)の著作権は、カシオ計算機株式会社およびカシオ電子工業株式 会社の所有です。
- (4)本書の一部または、全部を無断で使用、複製することは禁止します。
- (5) 本書の記載内容、ならびに本書に記載のソフトウェアの仕様については、将来予告なしに変更することがあります。
- (6)本書に記載されなかった最新の情報や各種ダウンロードサービスをインターネットでご提供しております。 http://casio.jp/ppr/
- (7) Windows, Internet Explorer, 各社Webブラウザーに関する操作や概要につきましては、それぞれに付属のマニュアルをご覧ください。

- (8)本書の記載内容、並びに本書に記載のソフトウェアの内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれ などお気付のことがありましたらご連絡ください。
- (9) 運用した結果の影響につきましては、(8) 項にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- (10) 本書に記載のWebブラウザー動作時のコンピューター画面は、Windows XP にて Internet Explorer 6 を動作させた場合の画面を例に使用して います。ご利用いただく環境によって、実際の画面表示と本書中の画面の図とで差異が見られる場合があります。あらかじめご了承ください。
- (11) CASIO、SPEEDIA は、カシオ計算機株式会社の登録商標です。
- (12) Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、MS-DOS、は米国Microsoft Corporationの米国ならびに他の国における登録商標です。
- (13) 本書に記載のその他の社名またはソフトウェア名、商品名は、一般に各社の商標もしくは登録商標です。
- (14)グラフィック表示に関しては、Apache License 2.0 のライブラリを使用しています。

1. お使いになる前に (エコログ Web アナライザー編)

1.1. エコログ Web アナライザー特長

本機能を用いることにより、ご使用ユーザーのみ自分自身の各用紙の使用量や、エコ機能(両面利用率、マルチページ利用率、トナーセーブ利用率)の状況、プリンター全体での平均利用率との比較が、グラフや表で分かりやすく表示することができます。

① プリンタードライバーや簡単エコ印刷/スピーディアマネージャーのボタンやメニューから、本機能は実行されます。

ご使用のコンピューターに指定されているユーザー名を取得して、合致するユーザー名のエコ関連のログデータを分析し、グラフや表での 表示を行います。

(プリンターに特定ユーザー名を指定していて、その特定ユーザー名と同一のユーザー名をご使用の場合は、ホスト名も加えて、新しいユーザー 名として認識します。)

※特定ユーザー名は、プリンター設定での「プリンター管理・調整設定」の「特定ユーザー設定」で設定できるユーザー名です。

本エコログ Web アナライザーは、本プリンターに内蔵されていますので、表示するためにWebブラウザー以外のソフトウェアを用意する必要 はありません。 (機能を呼び出す為には、プリンタードライバーや簡単エコ印刷/スピーディアマネージャーが必要です。)

② エコログ Web アナライザーは、プリンター設定の「期初日」の設定に従い、月度と年度でエコログ情報の表示を行います。

- 「期初日」は、プリンター設定の「プリンター管理・調整設定」の「期初日」で設定でき、設定された月/日で開始月度を決定します。
 (プリンターのデフォルトは4月1日が設定されています。)
- •1日が入る月を月度とします。(例。3月20日を期初日にした場合 3月20日~4月19日を4月1日が入っている月度として4月度となります。)
- エコログ Web アナライザーは、最新の5年間分のエコ情報をロギングし表示しますが、開始年度は、ご使用のユーザーがプリンターへの印刷開始年度からの表示となります。
- エコログ Web アナライザーは、起動した年度/月度の情報を表示します。過去の月度情報や年度情報が存在すれば、過去に存在する年度/ 月度の選択が可能となり、選択後「**再表示**」により過去の情報を表示することができます。

1.2. 必要なシステム環境

Web設定機能は、以下のシステム環境での動作を確認しております。

- Webブラウザー Microsoft Internet Explorer 6 Service Pack 1 Mozilla Firefox 1.5
- OS Windows 2000 / XP / Server 2003 / Vista/7

※ 表記あるいはそれ以上のバージョンをお使いください。

グラフ表示等の機能は「JavaScript」を使用しています。 各WebブラウザーをJavaScriptが有効になるように設定してお使いください。 また、 以降の説明で使用しているWeb画面例は、Webブラウザーの「ポップアップブロック」が無効の状態(すなわち、ポップアップが可能)でご使用くだ さい。

2. エコログ Web アナライザーの利用方法

エコログ Web アナライザーは、プリンタードライバーや簡単エコ印刷/スピーディアマネージャーのメニューやボタンから起動されます。 プリンタードライバーや簡単エコ印刷/スピーディアマネージャーは、ご使用のコンピューターに設定されているユーザー名やホスト名を 自動的に取得してエコログ Web アナライザーを起動することにより、ご使用ユーザーに関するエコ情報のみを表示することができるように なります。

2.1. 起動方法

ここでは、エコログ Web アナライザーをお使いいただく際の操作手順の概略を説明します。(ネットワークでプリンターへの印刷が可能な 環境が準備されている必要があります。)

- ① プリンタードライバーや簡単エコEP刷/スピーディアマネージャーのメニューもしくはボタンの「エコログ Web アナライザー」を選択/します。
- ② プリンターへ接続され、「通常使用するブラウザー」に設定されているブラウザー(Internet Explorer もしくは Firefoxが必要です。)が開き、 以下の画面を表示します。



※コンピューターから取得した、ユーザー名を表示します。(ユーザー名:×××××× 表示例では、「userno002」が表示されています。)

※特定ユーザー設定に登録されているユーザー名と同じユーザー名の場合は、「ユーザー名+ホスト名」を新たなユーザー名とし、ユーザー 名の下段に表示します。

③ ユーザー名をご確認後、「エコ状態表示」ボタンをクリックします。
 ※対象のプリンターを使用して、印刷を行っておく必要があります。(印刷を行うことにより、プリンター内部で、使用ユーザーとして、エコ情報をロギングします。印刷していない場合は、ログ情報はOとして表示されます。)

2.2. 操作

④ エコログ Web アナライザーのスタート画面(月度別枚数情報)が表示されます。この画面の「上段のフレーム」の各ボタンで、各エコログ情報を表示します。



⑤ 「上段フレーム」の説明



このフレームから各アナライザーの画面を呼び出します。

- 1.「月度別枚数情報」ボタン :下段フレームに月度別枚数情報画面が表示されます。(スタート画面:最初の表示画面です。)
- 2.「年度別枚数情報」ボタン :下段フレームに年度別枚数情報画面が表示されます。
- 3.「月度別エコ情報」ボタン :下段フレームに月度別エコ情報画面が表示されます。
- 4.「年度別エコ情報」ボタン :下段フレームに年度別エコ情報画面が表示されます。
- 5.「あなたのエコ機能利用目標比率」入力欄は、目標の比率をこの入力欄に入力し、「月度別エコ情報」ボタンか「年度別エコ情報」ボタンを クリックすると、月度別エコ情報画面/年度別エコ情報画面で表示する「あなたと平均のエコ機能利用率」のレーダーチャートで、「あなた の目標比率」としてグラフ表示することができます。 「0~100」の数値を入力します。

⑥ 各画面の表示の遷移を下図に示します。

(スタート画面)



2.3. 各画面の操作と説明

ユーザーがプリンターを使用した印刷枚数情報や、両面/トナーセーブ/マルチページといった省エネ機能を利用した比率等の情報をプリンタ ー内に保持していますが、エコログ Web アナライザーは、そのログ情報を元に、最大5年間分の使用履歴や、比較グラフを表示します。各画面 は以下のような内容を表示します。

2.3.1. 月度別枚数情報

・ ユーザーの月度で集計した使用印刷枚数の各種グラフ及び元となるデータの表を表示します。



① ユーザー名の表示

ご使用のコンピューターから本機能起動のため送信されたユーザー名を表示します。

②「表示年度」「表示月度」のプルダウンメニュー表示

・表示年度



現在の年度から過去最大5年度分のメニューが表示されます。

画面表示開始時は、現在の年度が表示されています。

過去の表示を見たい場合は、選択したい年度を選択し、後述の表示月度を指定して「**表示更新」**ボタンをクリック します。

・表示月度



③ 「表示更新」 ボタン

「表示年度」「表示月度」を選択し、「表示更新」ボタンをクリックすると、各グラフや表の表示の更新を行います。

④ 用紙使用枚数(月度別)グラフ 【指定年度のユーザーとユーザー以外の印刷枚数】
 ユーザーの月度毎の用紙の使用合計枚数(月度の途中は本機能起動時の合計枚数)と、ユーザー以外の月度毎の用紙の使用合計枚数の
 積み上げグラフ。

指定年度を表示します。

指定月度の使用人数を表示(ユーザーを含む人数を表示します。)

2009年度 用紙使用枚数(月度別)(1月度 4名使用)



※目盛りは数値により変化しますが、最大目盛りが200枚以下の 場合は、最大目盛りを200枚として変化しません。

※注) 使用人数に関して 使用人数は、年度の開始で0人にイニシャルされ、以降プリンターで印刷した月度/年度内での最大使用人数が、使用人数となります。 (次年度の開始まで使用人数が増えれば加算されていきます。つまり、年度や月度の途中での使用人数の減少を知ることができない為、 同一年度中は、月度が進んでも、使用人数が減ることはありません。) *期初日を変更した場合に、使用人数が減る場合があります。 ⑤ 用紙サイズ別使用比率(枚数)グラフ 【指定年度・指定月度のユーザーの各用紙サイズ毎の使用割合/枚数】 ユーザーの指定月度の各用紙サイズの使用割合/枚数を表示する円グラフ。

指定月度を表示します。



3月度 用紙サイズ別使用比率(枚数)



(データが無い場合の表示)

⑥ 月度別あなたと平均の使用枚数比較グラフ 【指定年度のユーザーと平均の各月度使用枚数比較】 ユーザーと平均の月度の使用枚数を対比した棒グラフ。 月度の平均印刷枚数・・(プリンタの月度の使用枚数)÷その月度の使用人員(ユーザーを含む)で算出します。



※目盛りは数値により変化しますが、最大目盛りが200枚以下の 場合は、最大目盛りを200枚として変化しません。 ⑦ あなたと平均の使用枚数累計の推移グラフ 【指定年度のユーザーと平均の使用枚数累計の推移】 ユーザーの月度毎の使用累積枚数と平均の月度毎の使用累積枚数を比較した折線グラフ



場合は、最大目盛りを200枚として変化しません。

⑧「▼月度データ表示」ボタン

ユーザーの月度毎の各用紙の枚数データとエコ利用率のデータの表を、本ボタンをクリックすることにより、表示します。 また、「▲月度データ非表示」ボタンをクリックすることにより元の表示に戻します。



| <mark>あなたの月間情報</mark> | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----------------------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-------|
| 使用枚数 A3 | 15 | 200 | 105 | 40 | 105 | 100 | 70 | 200 | 20 | 30 | 0 | 0 | 885 |
| B4 | 70 | 200 | 70 | 40 | 50 | 60 | 70 | 80 | 10 | 10 | 0 | 0 | 660 |
| A4 | 400 | 200 | 300 | 100 | 300 | 210 | 250 | 400 | 102 | 103 | 0 | 0 | 2,365 |
| E5 | 26 | 10 | 20 | 50 | 28 | 20 | 15 | 36 | 10 | 20 | 0 | 0 | 235 |
| A5 | 10 | 20 | 7 | 20 | 30 | 1 | 50 | 40 | 10 | 30 | 0 | 0 | 218 |
| 長尺 | 15 | 20 | 15 | 40 | 10 | 10 | 27 | 30 | 50 | 10 | 0 | 0 | 227 |
| その他 | 10 | 20 | 30 | 10 | 30 | 10 | 50 | 40 | 60 | 20 | 0 | 0 | 280 |
| 合計 | 546 | 670 | 547 | 300 | 553 | 411 | 532 | 826 | 262 | 223 | 0 | 0 | 4,870 |
| 両面利用率 | 20% | 100% | 30% | 54% | 25% | 36% | 47% | 38% | 20% | 30% | 0% | О% | |
| マルチベージ利用率 | 35% | 44% | 54% | 3% | 32% | 26% | 15% | 43% | 40% | 60% | 0% | О% | |
| トナーセーブ利用率 | 40% | 52% | 34% | 44% | 35% | 66% | 47% | 58% | 30% | 40% | 0% | 0% | |

(機能)

- ・ 期初月から12ヶ月分表示します。(上記は 期初月が4月度の場合)
- ・ 枚数の数値は3桁区切りで右詰表示します。(データの無い月は0表示)
- ・ エコの利用率は、%を付け右詰表示します。(データの無い月は0%表示)

⑨「▼用紙毎の表示」ボタン

本ボタンをクリックすることにより、指定月度のユーザーとユーザー以外の用紙サイズ毎の用紙使用比率の円グラフを表示します。

また、「▲用紙毎を非表示」ボタンをクリックすることにより元の表示に戻します。



10 各サイズのあなたとあなた以外の使用比率グラフ 【指定月度のユーザーとユーザー以外との用紙サイズ毎使用比率】
 月毎の各用紙及び全用紙のユーザーの使用枚数(月の途中は本機能起動時の合計枚数)とユーザー以外の各用紙及び全用紙の使用枚数の
 使用比率の円グラフ。



2.3.2. 年度別枚数情報

・ユーザーの年度で集計した使用印刷枚数の各種グラフ及び元となるデータの表を表示します。 各説明はスタート画面とほぼ同じ内容です。 異なる部位を説明します。



※注) 使用人数に関して
 使用人数は、年度の開始で0人にイニシャルされ、以降プリンターで印刷した年度内での最大使用人数が、使用人数となります。
 (次年度の開始まで使用人数が増えれば加算されていきます。つまり、年度の途中での使用人数の減少を知ることができない為、同一年度中は、月度が進んでも、使用人数が減ることはありません。)
 *期初日を変更した場合に、使用人数が減る場合があります。

①「▼年度データ表示」ボタン

ユーザーの年度毎の各用紙毎の枚数データとエコ利用率のデータの表を、本ボタンをクリックすることにより、表示します。 また、「▲年度データ非表示」ボタンをクリックすることにより元の表示に戻します。



| あなたの年間情報 | | 2005年 | 2006年 | 2007年 | 2008年 | 2009年 | 合計 |
|-----------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 使用枚数 | A3 | 415 | 240 | 410 | 1,365 | 885 | 3,315 |
| | B4 | 340 | 240 | 630 | 990 | 660 | 2,860 |
| | A4 | 2,660 | 2,400 | 3,860 | 3,660 | 2,365 | 14,945 |
| | B5 | 255 | 240 | 361 | 375 | 235 | 1,466 |
| | A5 | 311 | 240 | 285 | 361 | 218 | 1,415 |
| | 長尺 | 175 | 100 | 208 | 208 | 227 | 918 |
| | その他 | 247 | 120 | 370 | 460 | 280 | 1,477 |
| 合計 | | 4,403 | 3,580 | 6,124 | 7,419 | 4,870 | 26,396 |
| 両面利用率 | | 20% | 25% | 30% | 54% | 25% | |
| マルチベージ利用率 | <u> </u> | 35% | 44% | 54% | 13% | 32% | |
| トナーセーブ利用率 | | 40% | 52% | 34% | 44% | 35% | |

(機能)

- ・ 期初年度から現在の年度まで表示します。(上記は 期初年度が2005年度の場合。現在以降の年度は"ー"表示します。)
- ・ 枚数の数値は3桁区切りで右詰表示します。(データの無い月は0表示します)
- ・ エコの利用率は、%を付け右詰表示します。(データの無い月は0%表示)

②「▼用紙毎の表示」ボタン

本ボタンをクリックすることにより、指定年度のユーザーとユーザー以外の用紙サイズ毎の用紙使用比率の円グラフを表示します。 また、「**▲用紙毎を非表示」**ボタンをクリックすることにより元の表示に戻します。



2.3.3. 月度別エコ情報

ユーザーの 両面/マルチページ/トナーセーブ利用率の月度情報(月度別各エコ機能の利用率等)をグラフ表示します。



ユーザー名の表示
 ご使用のコンピューターから本機能起動のため送信されたユーザー名を表示します。

②「表示年度」「表示月度」のプルダウンメニュー表示

・表示年度

| 2009年度 🔽 | |
|------------------|--|
| 2005年度 | 現住の年度から過去取入ら年度方のメニュール表示されます。 |
| 2006年度 | 画面表示開始時は、現在の年度が表示されています。 |
| 2007年度 2008年度 | 過去の表示を見たい場合は、選択したい年度を選択し、後述の表示月度を指定して「 表示更新」 ボタンをクリック |
| 2009年度 | します。 |

・表示月度



③ 「表示更新」 ボタン

「表示年度」「表示月度」を選択し、「表示更新」ボタンをクリックすると、各グラフや表の表示の更新を行います。

④ あなたの用紙毎使用枚数(月別)
 【指定年度のユーザーの各用紙印刷枚数】
 ユーザーの月毎の各種用紙の使用枚数(月の途中は本機能起動時の合計枚数)の月度別積み上げグラフ。



ユーザーズマニュアル エコログ Web アナライザー編

⑤ あなたと平均のエコ機能利用率 【指定月度のユーザーと平均のエコ機能利用率比較】 ユーザーが指定月度で利用したエコ機能利用率とプリンター平均のエコ機能利用率のレーダーチャート。

指定月度を表示 指定月度の使用人数を表示(ユーザーを含む人数を表示します。) ア 7月度 あなたと平均のエコ機能利用率(7月度 4名使用)



※ 上段フレームにあなたのエコ機能利用目標比率の数値を入力して、「月度別エコ情報」のボタンをクリックするとあなたの目標比率を表示 することができます。(デフォルトは、0 で表示されません。)

※注) 使用人数に関して 使用人数は、年度の開始で0人にイニシャルされ、以降プリンターで印刷した月度/年度内での最大使用人数が、使用人数となります。 (次年度の開始まで使用人数が増えれば加算されていきます。つまり、年度や月度の途中での使用人数の減少を知ることができない為、 同一年度中は、月度が進んでも、使用人数が減ることはありません。) *期初日を変更した場合に、使用人数が減る場合があります。



⑥ あなたの月度別エコ機能利用率 【指定年度のユーザーの月度別エコ機能利用率の推移】(年度別折線グラフ)

⑦ あなたと全員の各エコ機能利用率
 【指定年度・指定月度のユーザーの各エコ機能利用率/使用者全員の各エコ機能利用率】
 上段にユーザーの各比率を表示し、下段に使用者全員の各利用比率を表示します。





⑧ 「▼月度データ表示」ボタン (月度別枚数情報画面の「▼月度データ表示」と同じ機能です。)

ユーザーの月度毎の各用紙の枚数データとエコ利用率のデータの表を、本ボタンをクリックすることにより、表示します。

また、「▲月度データ非表示」ボタンをクリックすることにより元の表示に戻します。



2.3.4. 年度別エコ情報

ユーザーの 両面/マルチページ/トナーセーブ利用率の年度情報(年度別各エコ機能の利用率等)をグラフ表示します。 各説明は月度別エコ情報画面とほぼ同じ内容です。異なる部位を説明します。



※注) 使用人数に関して 使用人数は、年度の開始で0人にイニシャルされ、以降プリンターで印刷した年度内での最大使用人数が、使用人数となります。 (次年度の開始まで使用人数が増えれば加算されていきます。つまり、年度の途中での使用人数の減少を知ることができない為、同一年度中 は、月度が進んでも、使用人数が減ることはありません。) *期初日を変更した場合に、使用人数が減る場合があります。

「▼年度データ表示」ボタン

ユーザーの年度毎の各用紙毎の枚数データとエコ利用率のデータの表を、本ボタンをクリックすることにより、表示します。

また、「**▲年度データ非表示」**ボタンをクリックすることにより元の表示に戻します。



SPEEDIA GE5000 yu-x

ユーザーズマニュアル エコログ Web アナライザー編 2014 年 6 月 30 日発行 第 2 版発行

カシオ計算機株式会社 〒 151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2 カシオ電子工業株式会社

© CASIO ELECTRONICS MANUFACTURING CO., LTD. © CASIO COMPUTER CO., LTD.